



高速しが

平成28年
2月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

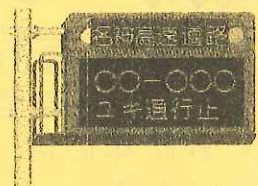
冬の高速道路・過信運転は禁物!

冬の高速道路は、その多くが降雪地帯を通過しています。

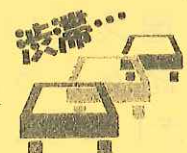
雪道はスピードを控える、車間距離を十分とって運転することは、誰しも知識としては持っていますが、実際の事故の多くは、これらの基本を守らなかったために発生しているのです。

高速道路のルールを守って安全走行

- ① 高速道路を利用する前には気象と道路情報を確認する
冬の高速道路は通行止め等の交通規制が少なくありません。ラジオ、情報板等で必ず確認しましょう。
- ② 本線への流入は加速車線で急加速はしない
路面凍結を予測し、急加速せず加速車線をフルに活用して徐々に加速しましょう。
- ③ スピードメーターで速度を確認し速度を控える
高速道路では、スピード感覚がマヒし、漫然と速度超過に陥りやすくなります。時々スピードメーターでチェックしましょう。
- ④ 日陰は凍結していることを予測して減速する
オーバブリッジの下、トンネル出入り口付近、橋上等では路面凍結しやすくスリップ事故が起きやすい事を予測しましょう。
- ⑤ 車間距離は十分にとる
特に雪煙で前車が見えにくいときは、異常接近しやすいので注意しましょう。
- ⑥ 進路変更は緩やかなハンドル操作をする
走行車線と追い越し車線では路面状態も異なります。不用意な進路変更は控えましょう。
- ⑦ 流出時は減速車線で確実に減速する
ランプウエー、料金所での凍結や渋滞を予測し、減速車線に移ったら区間内で徐々に確実に減速しましょう。



凍結注意



雪道走行前の点検・整備

”面倒くさい”がトラブルを招く

- ☑ バッテリー
運行前には必ずチェック(できるだけガソリンスタンド等でチェック)
- ☑ 軽油は不凍性に
零下10度C以下では普通の軽油は凍結することがある
- ☑ 燃料は満タンに
雪道では普通の道より燃料消費が多くなります
- ☑ ワイパーブレード
傷やひび割れをチェック(雪に強いウインターブレードに交換を)
- ☑ ラジエーター&ウオッシャー液
不凍性のものに交換する(ウオッシャー液は大量に消費するので補給を忘れずに)

高速道路は一方通行!!

危険

本線での逆走車両が多発!

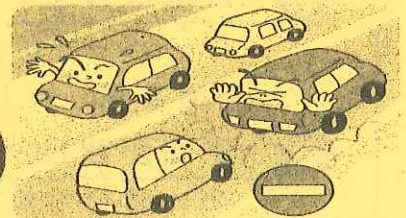
最近、全国的に高速道路での逆走車両による事故が増加傾向にあります。高速道路を後退(バック)する行為も逆走です。滋賀県内においても昨年には、逆走(後退)した車両との衝突による死亡事故が発生しています。

逆走車両の運転者の特徴は、高齢者の割合が高く、増加傾向であることがわかっています。高速道路の逆走は、死亡事故等の重大事故につながる恐れが高く、非常に危険な行為です。

逆走事故防止のポイント

◆進行方向をしっかり確認!

特にインターチェンジやサービスエリア、パーキングエリアから本線に戻るとき、流入してきた道路から本線に入り逆走するケースが増えています。標識や標示で流入路をしっかり確認して本線に戻りましょう。



◆本線でのUターンは禁止!

行き先を間違えたり、SA・PA・IC等を行き過ぎたとき、慌ててUターンはせず、次のインターチェンジで降りてから戻りましょう。